

就労アセスメント評価表

氏名 _____

I 基本的なルール

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
欠勤・遅刻等の連絡	1. 連絡できる 2. 家族等が代わりにできる 3. 自分も家族もできない		
身だしなみ (服装・歯みがき・整髪等)	1. 自分でできる 2. 声かけがあればできる 3. 声かけがあってもできない		
職場のルールの理解 (就業規則・命令等)	1. 理解して守れる 2. 理解できるが守れない 3. 理解できない		
健康の自己管理 (体調不良時の対処等)	1. 自己管理できる 2. 体調不良時の対処法は知っていても養生できない 3. 自己管理できない		
感情のコントロール (自己統制力)	1. 感情が安定している 2. 内服薬等で安定できる 3. 自傷他害など、感情のコントロールができない		

II 社会生活

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
あいさつ・言葉づかい	1. 相手や場に応じたあいさつ・言葉づかいができる 2. 慣れた人であればできる 3. できない		
作業の報告・連絡	1. 分からないことの質問や報告ができる 2. 慣れた人であればできる 3. できない		
協調性 (作業の分担等)	1. 協調して作業を分担できる 2. あまり協調できない 3. できない		
作業の準備と片づけ	1. 準備や後片付けができる 2. 数回指示すればできる 3. できない		

III 作業態度

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
作業への集中	1. 集中できる 2. 声かけがあれば集中できる 3. できない		
作業能力の向上	1. 慣れれば作業能力が上がる 2. 向上するがムラがある 3. 向上しない		
指示の理解	1. 指示を理解できる 2. 理解するが受け入れない 3. 複数の指示は理解できない 4. 理解できない		
作業の正確性	1. ミスがない 2. ほとんどミスがない 3. ミスがあることが多い		
巧緻性 (器用にできるか)	1. 器用で作業の質が高い 2. 質を目指す量が少なくなる 3. 質にバラつきがある		

就労アセスメント結果

評価者名() 事業所名()

項目	所見
セールスポイント	
努力ポイント	
総合所見	

就労アセスメント評価表

記入例

氏名 足利 太郎

I 基本的なルール

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
欠勤・遅刻等の連絡	1. 連絡できる 2. 家族等が代わりにできる 3. 自分も家族もできない	連絡しなければならぬという理解が無い	パニック時のクールダウンの方法が身につけていることは素晴らしいことです。職場で少しずつルールを勉強して行くことが必要であると思います。身だしなみも、自分で鏡で確認し、点検できると良いです。
身だしなみ (服装・歯みがき・整髪等)	1. 自分でできる 2. 声かけがあればできる 3. 声かけがあってもできない	シャツの裾をしまえないので声かけが必要	
職場のルールの理解 (就業規則・命令等)	1. 理解して守れる 2. 理解できるが守れない 3. 理解できない	規則は理解できないが、指示には従える	
健康の自己管理 (体調不良時の対処等)	1. 自己管理できる 2. 体調不良時の対処法は知っているが養生できない 3. 自己管理できない	仕事に間に合うよう、朝起きることができない	
感情のコントロール (自己統制力)	1. 感情が安定している 2. 内服薬等で安定できる 3. 自傷他害など、感情のコントロールができない	パニックがあるときは、自分から個室に行ける	

II 社会生活

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
あいさつ・言葉づかい	1. 相手や場に応じたあいさつ・言葉づかいができる 2. 慣れた人であればできる 3. できない	挨拶は積極的に出来るが、敬語が使えない	職業人として、目上の人に敬語を使うことは、協力して仕事をしたり、自分の仕事を認めてもらえるようになる大事なことです。また、困ったことがあったら、自分から相談する力を身につける必要があります。
作業の報告・連絡	1. 分からないことの質問や報告ができる 2. 慣れた人であればできる 3. できない	分からないときはパニックになる	
協調性 (作業の分担等)	1. 協調して作業を分担できる 2. あまり協調できない 3. できない	指示があれば、協力して作業ができる	
作業の準備と片づけ	1. 準備や後片付けができる 2. 数回指示すればできる 3. できない	決まっていればできる内容が変わるときに指示が必要	

III 作業態度

項目	内容	支援者(学校等)のコメント(あれば記入)	就労移行支援事業所の評価
作業への集中	1. 集中できる 2. 声かけがあれば集中できる 3. できない	好きなことならば集中できる(箱折作業)	学校での職場実習では、手先を使った作業は集中して出来ているようです。自分の得意なことを生かした作業ができる職場を探すと良いでしょう。また、一度にたくさんの指示は理解しづらいことを、あらかじめ上司に話しておく必要があります。
作業能力の向上	1. 慣れれば作業能力が上がる 2. 向上するがムラがある 3. 向上しない		
指示の理解	1. 指示を理解できる 2. 理解するが受け入れない 3. 複数の指示は理解できない 4. 理解できない		
作業の正確性	1. ミスがない 2. ほとんどミスがない 3. ミスがあることが多い		
巧緻性 (器用にできるか)	1. 器用で作業の質が高い 2. 質を目指す量が少なくなる 3. 質にバラつきがある		

就労アセスメント結果

評価者名(本城 花子)

事業所名(○○事業所)

項目	所見
セールスポイント	自分でやると決めた作業ならば、まじめに取り組むことができます。色々な作業を経験してみると、自分の可能性を広げることができるでしょう。 パニックが起こった時の対処法を身につけています。職場では、クールダウンが出来る場所を見つけておくと良いと思います。
努力ポイント	困った時に、自分から上司に相談できるようになると、パニックを起こす回数も少なくなり、仕事に集中できるようになると思われます。 身だしなみを整えることや、敬語を使うこと、また職場のルールを守ることは、仲間とうまくやっていくために欠かせないことです。経験を積んで身につけていきましょう。
総合所見	
就労継続支援B型施設において、職業人としての経験を積み、就労マナーを獲得していくことが必要であると思われます。困った時には自分から相談出来たり、職場のルールを守れるようになるとう良いと思われます。	